



# 住民の窓

[敬称略]

## 赤ちゃん誕生おめでとうございます

氏名	性別	生年月日	父・母	行政区
清水 大空	男	R 5. 8.17	大海・里織	旭町区
丹羽 蓮	男	R 5. 8.26	雅士・佳子	旭町区
宇川 依菜	女	R 5. 9. 5	青空・真奈	あかね町区

## ご寄附ありがとうございます

### ■社会福祉協議会へ 《香典返しにかえて》

氏名	行政区	ご寄附の内容
高田 忠 錠	10区	妻(喜美子)の死去に際して
紙谷 由 紀	東町区	母(木嶋節子)の死去に際して
山崎 繁 雄	21区	妻(令子)の死去に際して
松本 恵 子	曙町区	父(梅吉)の死去に際して
平田 真 一	2区	母(千代子)の死去に際して

## おくやみ申し上げます

氏名	性別	年齢	死亡年月日	喪主	行政区
高田 喜美子	女	84	R 5. 8.16	忠 錠	10区
木嶋 節 子	女	96	R 5. 8.19	紙谷元一	旭町区
山崎 令 子	女	84	R 5. 8.21	繁 雄	21区
松本 梅 吉	男	94	R 5. 8.21	恵 子	曙町区
鳥井 俊 行	男	76	R 5. 8.22	悦 子	3区
菅井 妙 子	女	95	R 5. 8.22	義 雄	6区
南 悦 子	女	85	R 5. 8.29	和 宏	東町区
佐藤 鈴 枝	女	91	R 5. 9. 1	水島美津子	栄町区
田中 一寿夫	男	48	R 5. 9. 3	綾 子	11区
平田 千代子	女	94	R 5. 9. 5	和 之	2区
山田 光 博	男	72	R 5. 9. 5	日出子	宮下区
松嶋 ひろみ	女	61	R 5. 9. 7	重 雄	22区
千田 順 子	女	65	R 5. 9. 9	亮 二	銀座区

### ■長沼町へ 《ふるさと長沼応援寄附》

▼申込み件数…1,013件  
▼寄附金額……12,582,000円(8月1日~31日受付分)

返礼品協賛事業者 募集中!

【問合先】役場ブランド戦略係(☎76-8016)



\*個人情報の適切な取扱いのため、承諾を得た方のみ掲載(9月15日受付分まで)

**交通安全**

8月中に本町で発生した交通事故件数は次のとおりです。

**事故件数 36件(人身事故 1件)**  
**死者 0人 傷者 1人**

長沼町死亡事故ゼロ記録(8月31日現在)  
令和5年1月25日以降 219日間

**税**

今月は、  
町道民税(第3期)  
国民健康保険料(第4期)  
介護保険料(第4期)  
後期高齢者医療保険料(第4期)  
の納期です!

**納期限 10月31日(火)**

★納税は便利な口座振替・スマホ収納で★  
口座振替をご利用の方は、10月31日(火)に引き落としされます。前日までに通帳の残高確認をお願いします。



# タンチョウ博士のお話 (第33回)

## タンチョウの子育てはメスとオスどちらがするの?

最近、私たちの日常生活でも、カタカナ語がよく使われています。中には和製もありますが、本来は外国の言葉で、フランス語・ドイツ語などのほか、やはり英語が断然多いでしょう。

その一つに、シングル・マザーがあります。女性と男性の間に子ができたけれど、何らかの理由で母親ひとりが子を育てている状態です。

もし片方の親が亡くなれば、母子家庭(シングル・マザー)か父子家庭(シングル・ファーザー)にならざるを得ませんが、後の英語はあまり耳にしませんね。

では、タンチョウではどうでしょうか。トリの中には、卵を受精させるときだけ夫婦関係を結び、あとはどちらかの性が単独で子育てする種もあります。しかし、タンチョウはヒトと同じように夫婦関係は長く続くため、雌雄とも子育てに励みます。

例えば、広く散らばって、しかも動いている餌を捕るのは、ヒナが小さいうちは技術的にも体力的にも無理です。そこで母親が子のそばにいて見守り、父親が餌をあちこち探し回り、獲物を捕らえて持ち帰りヒナへ与えます。すると今度は、母親が餌探しに出かけ、代わりに父親がヒナのそばで見守り役を務めます。こうした両性の見守りと給餌の交代は、少なくともヒナが飛べるまで続きます。

もちろん、子育ての仕方には性による違いもあります。ヒナが生まれて2か月くらいまでは、夜は主に母親が抱いて寝ます(写真)。一方、母親より一般に体が大きく、闘争心もある父親は近くで立って眠り、敵の襲来に備えるという合理的な体制をとります。

では、もし育雛中に片方の親が亡くなると、残ったシングル・マザーかファーザーはそのまま生活を続けるのでしょうか。これまでヒナ

連れの片親家庭の目撃例はいくつかあるのですが、その後まもなく、多くは新たな相手と一緒に、一般家庭とかわらなくなりました。中には、繁殖地にいた母子家庭に若い2歳亜成鳥オスが加わり、まるで父親のようにして秋を過ごしたのに、越冬期の群れの中では全く別行動をとったという例もあります。まさに、ひとり親家庭の状況はヒトと同じようにさまざまです。

家族の話をしたついでに、家族数についても一言触れておきましょう。クロヅルなどではごく稀に1回の営巣で3~4卵を産むこともありますが、野生のタンチョウは今のところ1回に最多2個です。つまり、子育てがうまくいくと家族数の最多は4羽ですが、最初の繁殖に失敗すると、もう一度産卵を行い、一繁殖期に最多で4個の卵を産むこともあります。なお、飼育下のタンチョウで、産んだ卵を次々と取り上げ、1シーズンに9卵を産ませた記録も残っています。(文・写真:正富宏之)



ねぐらの準備をする番い

左が母親で、嘴の先と体の右わきに小さなヒナのいる4羽家族。このあとヒナは母親の後ろから翼の下へもぐり込む。

【問合先】役場企画政策係(☎76-8015)